



●「9/19 ビギナーズ杯@高田馬場BC」 締め切り迫る！

普及事業部主催の初心者大会『ビギナーズ杯』の申込み受付は9月 15 日に締め切ります。

参加資格はMP5点未満、午前と午後の2セッションで、1セッションのみの参加も OK です。

ゲームに「慣れていない」新人さんたちが周りにいらっしゃいましたら、ぜひ至急エントリーをお勧め下さい。

特徴：

- ・スタッフが「やさしく」ケアする大会です。
- ・優勝ペアに特製記念グラスを進呈するほか、参加者全員にプチプレゼントを用意しています。

※9/18に長崎市で開催される「居留地まつりブリッジ大会」の受付締め切りも「9月 16 日」と迫っています。こちらもご検討ください！（詳細は普及通信8月号を参照ください。）

●速報！ 第1回アジアカップ選手権大会結果

8月 30 日～9月5日の7日間にわたり、中国寧波で開催されたAPBF主催「第1回アジアカップ」は、ゾーン4と6、そしてゾーン7の3ゾーンから 21 の国と地域を代表するプレイヤーが集結して、文字通りアジアNo. 1の座をかけて熱戦を展開しました。NINGBO杯獲得をめざす 19 チームが参加したオープン部門はインドネシアが栄えある第1回NINGBO杯を獲得、日本チームは健闘しましたが8位、CICHENG杯が授与されるウィメンズ部門には 15 チームが参加し、日本ウィメンズチームは4位タイと善戦しました。優勝は世界チャンピオン「中国ウィメンズ」、さすがですね！

第2回アジアカップ選手権は4年後の 2014 年に開催されます。（開催地未定）

[NINGBO杯(オープン)]

1位:インドネシア、2位:台北、3位:香港、4位:中国、5位:インド(ゾーン4)、6位:ニュージーランド、7位:パキスタン(ゾーン4)、8位:日本、9位:オーストラリア、10位:マカオ、11位:タイ、12位:シンガポール、13位:バーレーン(ゾーン4)、14位:スリランカ(ゾーン4)、15位:バングラデシュ(ゾーン4)、16位:マレーシア、17位:韓国、18位:フィリピン、19位:モンゴル

[CICHENG杯(ウィメンズ)]

1位:中国、2位:インドネシア、3位:台北、4位:オーストラリア、4位:日本、6位:ニュージーランド、7位:シンガポール、8位:香港、9位:ヨルダン(ゾーン4)、10位:スリランカ(ゾーン4)、11位:韓国、12位:タイ、13位:パキスタン(ゾーン4)、14位:パレスチナ(ゾーン4)、15位:フィリピン

●世界大学ブリッジ選手権大会結果

前号でご案内したように、この夏、日本のユースたちは、台湾の高雄で開催されたブリッジのユニバーシアード大会「世界大学ブリッジ選手権大会」に参加しました。FISU(国際大学スポーツ連盟)主催の大会だったので、選手たちは、プレイヤーではなく、「アスリート」と呼ばれ、会場にドーピング検査担当の医師がいるなど、スポーツ競技としての面が強く打ち出されていたそうです。10ヵ国・地域から 14 チームが参加し、優勝はポーランド、準優勝フランス、3位イスラエル、日本チームは健闘むなしく 11 位という結果でした。

●名古屋のジュニア囲碁イベントで「ブリッジ」を紹介しました！

前号でお知らせした大阪での囲碁イベント「関西ジュニアペア碁大会」に参加した翌週の8月7日、名古屋の日本棋院中部総本部で開催されたジュニアのためのイベント「夏休み、プロとあそぼう！ジュニア囲碁まつり」でブリッジを紹介しました。昨年好評だったので今年もぜひ、とお招きを受けての参加です。今年もウケました。中には「囲碁よりブリッジがやりたい～」と泣き出してしまったお子さんも…。ご協力くださった 香久山BCの皆様、ありがとうございました。

●8/18、19 「霞が関子ども見学デー」@文部科学省

今年で5回目となった「霞が関子ども見学デー」のミニブリッジ体験コーナーには、昨年を上回る200名の子どもたちと保護者が遊びに来てくれました。「去年もブリッジやったよ」「さっき1回やったんだけど、楽しかったからもう1回やっていい？」と言ってやってくるリピーターさんも多く、スタッフ一同うれしい限りでした。「ブリッジ」の名前が浸透してきたのか、昨年までは保護者の方から「賭け事では？」と驚きの質問もありましたが、今年は子どもたちと一緒に体験しながら「教育的なゲームだ」「記憶力が良くなりそう」などの感想を述べつつ、保護者の方が夢中になっていたシーンも数多く見られました。

●岡山国民文化祭に向け、山陽新聞でブリッジが紹介されました！

「コントラクトブリッジ みんなで楽しもう - ペアで対戦、勝ち数宣言のトランプゲーム - 県内愛好家グループ 国文祭でブース、実演」という見出しの記事がカラー写真付で山陽新聞(8/27 夕刊、8/28 朝刊)に大きく掲載されました。岡山市のブリッジ同好会「岡山コントラクトブリッジ楽友会」の皆様がプレイを楽しんでいらっしゃる写真とコメント、そして国文祭への集客をはかるためにチラシを配布してくださる会員有志の方のPR活動の様子やコメントが紹介されており、読者の関心を惹く良い記事になっています。これを見た大勢の読者が国民文化祭ブリッジブースを訪れてくれることでしょう。皆様のご尽力に感謝します。

※JCBLは11月6日と7日、岡山市桃太郎アリーナで開催の国民文化祭「生活文化総合フェスティバル」にブリッジ体験ブースを出展します。近隣のお知り合いにぜひご案内ください。

●日本全国を対象に「ブリッジ」PR作戦 展開中！

この夏にスタートした全国に「ブリッジ」の名前を知ってもらい、すそ野拡大につなげるための広報作戦は順調に進行しています。下記のように、それぞれ特徴のある雑誌、機関誌を選び、集中して広告を出すことで自然と頭の中にブリッジの存在がインプットされていくことを期待しています。ブリッジ・インストラクターの皆様もぜひご覧になっていただければ幸いです。皆様から、周りの方に「〇〇にも広告が出ていたけれど…」と話題のひとつにとりあげていただけると、さらなる効果につながりますので宜しく願いいたします。

(1)「日経おとなのOFF」8月号(7/6発売)/9月号(8/6発売)/10月号(9/6発売)

9月号(8/6発売)に掲出したブリッジのイメージ広告第2弾「つぎは、夫を誘ってみよう」はご覧になっていただけましたか？第1弾「今度は、妻を誘おう」とのシリーズもので、色合いとともにインパクトのある広告と、各方面から好評です。現在発売中の10月号にも載せていますので、ぜひご覧ください。

(2)「はれ予報」9月号(8/20)/10月号(9/20)/11月号(10/20)/12月号(11/20)

しんきんVISAグループのカード会員に送られる機関誌(月刊)です。「日経おとなのOFF」と同じイメージ広告2種類を4ヵ月続けて載せます。「はれ予報」の読者層は50代から上の男女、ブリッジの愛好者層と重なっています。

(3)月刊女性誌「和楽」11月号(10/16 発売)

主として40代以上の女性を対象にした高級志向の月刊誌です。上記と同じイメージ広告2種を、見開き2ページで一挙に載せます。インパクトがさらに強まる形になるため、読者の目を惹き「ブリッジ」の言葉が脳裏にインプットされることが期待しています。

(4)スカイマーク航空機内誌「SKYMARK」11月号(11/1～)/12月号(12/1～)/1月号(1/1～)

利用者急増中のスカイマーク航空の機内誌に1ヶ月毎に別種の編集記事広告を載せます。内容は現在企画中ですが、「旅とブリッジ」「ブリッジの歴史」「国際人のカードゲーム」「全国でブリッジができる場所」「トレンドな趣味としてのブリッジ」などが候補に挙がっています。出張によく利用される航空会社ですが、秋の旅行シーズン、年末年始にかけてはレジャーを目的にした利用が急増しているとのことですので、幅広い層にブリッジをアピールすることができると期待しています。

●ブリッジ図書寄贈プロジェクト第2弾スタート！

ブリッジ図書寄贈プロジェクト(ブリッジ普及を目的に全国の図書館に「コントラクトブリッジ入門(水谷宮三 著)」を寄贈するプロジェクト)第2弾として、九州地区北部の約100図書館に寄贈申し入れ状を総合パンフレットとともに送付しました。2012年のAPBFコンgres福岡大会を側面から盛り上げることを狙って、既に第1弾で寄贈した福岡市の13図書館を除く、福岡県、長崎県、佐賀県内ほぼ全市の主要図書館を寄贈申し入れ先に選びました。即、福岡県内の3図書館から計6冊の寄贈依頼が寄せられました。今後さらに増えて行くことと予想しています。

ちなみに、第1弾は昨年5月に全国47都道府県の県庁所在地を対象に実施し、寄贈依頼のあった約50か所に贈りました。2010年8月末現在、4市の図書館で貸出中であることが各図書館ウェブサイトの蔵書検索を試してみた結果わかりました。どこかで誰かが興味を持って読んでいる、というちょっと嬉しいニュースでした。

●「長崎チェス&ブリッジクラブ」韓国ブリッジクラブを訪問

「長崎チェス&ブリッジクラブ」では国際交流を目的に世界のブリッジクラブを訪問旅行しています。2008年には、長崎市の姉妹都市にあたるポルトガル・ポルト市とシーボルトゆかりのオランダ・ライデン市を市長とともに訪問。そして、この10月には韓国のクラブを訪問し、山笠リジョナル(7月)に参加した韓国のメンバーとの交流も企画されているとのこと。次回は台湾、イギリスを予定しているそうです。ブリッジを通じてグローバルな交流を図る長崎チェス&ブリッジクラブの皆さまからの親善報告をお楽しみに。

●「全国ブリッジ巡ってBINGO!」の8地区制覇プレイヤー、2名に！

第一号の広島市の会員さんに続いて、山口市の会員さんが見事全国8地区を制覇しました。ビンゴ達成者はこれまでに延べ28名となっています(この企画は2012年3月まで実施しています)。

●新入会者用「ミニ・ハンドブック」、完成間近です！

毎年4月に会報1号と一緒に配布される「JCBLハンドブック」は、情報量が多すぎて初心者には読んで使いこなすのが難しい、とのご意見を受け、このたび新入会者向けに内容を絞って易しい表現に改めた「ミニ・ハンドブック」を作成いたしました。初心者の方からの質問が多い事項を中心に、全16ページと薄く読みやすい作りになっています。今月中には完成の見込みで、10月から新入会の方全員に配布していくほか、今年4月からの入会者にもさかのぼってお送りします。

また、この冊子は新入会者でなくても必要な方にはいつでも手に取っていただけるよう、各ブリッジセンター・常設会場にも常備していただきます。ブリッジ・インストラクターの皆様の生徒さん、周りの初心者の方々にもご要望に応じて差し上げますので、必要部数をお知らせください。